

お手入れ方法（標準タイプウォッシュャブル仕様・浴室タイプ）

ファブリック商品

対応製品：ロールスクリーン 標準タイプウォッシュャブル仕様、浴室タイプ

難易度 ★★（工具等があれば一般の方でも比較的簡単にできます）

※ご発注時期により部品形状等異なる場合がありますが、注記がない作業は同様に行えます。

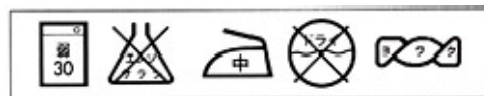
また、注記にある時期は目安ですので実物にてご確認ください。

ウォッシュャブル仕様、浴室タイプの生地のお手入れ方法です。

標準タイプの生地は専用ページをご覧ください

▶ ウォッシュャブル仕様の場合

生地が汚れてしまったらウォッシュャブル仕様の生地はご家庭の洗濯機で洗えます。生地を取外し、洗濯絵表示に従って洗濯してください。



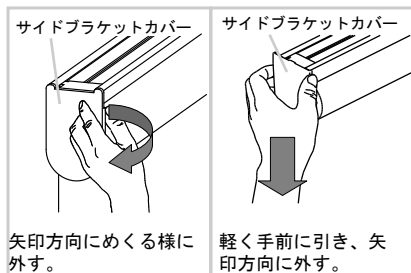
■ 生地の洗濯は以下の手順で行います。

製品を取外す → 生地を取外す → 生地を洗う → 生地を取付ける → 製品を取付ける

まず製品を取付けブラケットから外します。

■ 生地の取外し方

1 サイドブラケットカバーを取り外します。



矢印方向にめくる様に外す。

軽く手前に引き、矢印方向に外す。

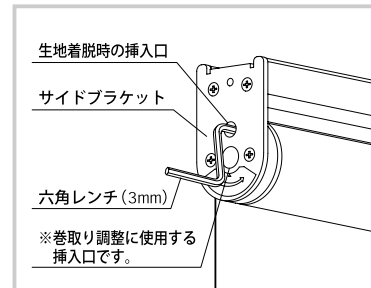
平成23年6月以前

平成23年7月以降

2 巻取りパイプが露出するまで生地を引き出します。

※プルコード式・ワンタッチ式の場合は、この状態で生地が巻き戻されないようストッパーをかけてください。ストッパーをかけた後、巻き取りパイプを回すとストッパーが解除され、パイプが自動的に逆回転しますのでご注意ください。

3 巻取りパイプを固定します。
（※プルコード式・ワンタッチ式のみ）
製品を正面から見て、プルコード式は左側、ワンタッチ式は操作側の反対側にある挿入口に、製品購入時に付属の六角レンチ（3mm）を挿し込みます。



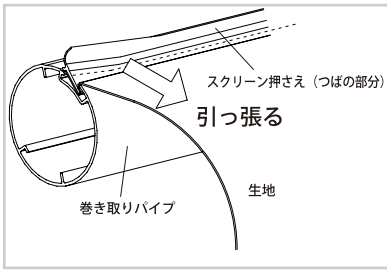
生地着脱時の挿入口

サイドブラケット

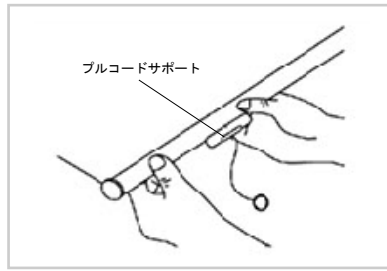
六角レンチ（3mm）

※巻取り調整に使用する挿入口です。

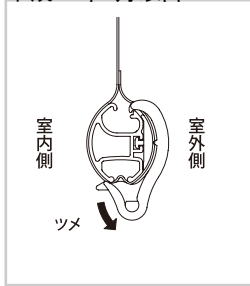
- 4** 生地を巻取りパイプから取外します。スクリーン押さえ(つばの部分)を巻取りパイプの端から引っ張ると生地ごととはがれます。



- 5** プルコードサポートを取外します。(プルコード式の場合)

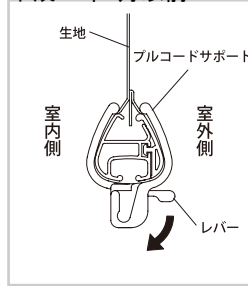


平成23年7月以降

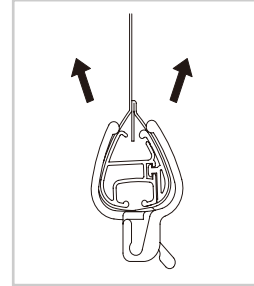


- プルコードサポートの室外側についているツメを押下げながら後方に外します。

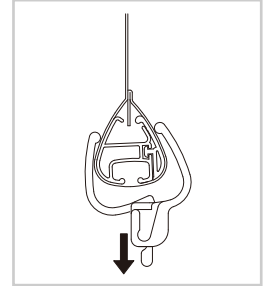
平成23年6月以前



- プルコードサポートの室外側についているレバーを図の方向に動かします。(固定が解除されます。)

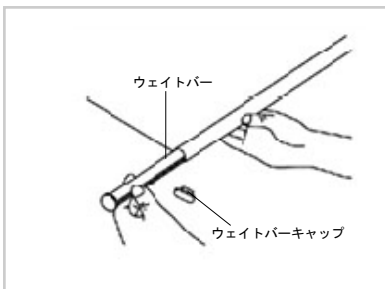


- 図のように上部を開きながら



- 下に引いて取外します。

- 6** ウェイトバー端部のウェイトバーキャップを外し、ウェイトバーを横方向にスライドさせ、ウェイトバーを抜き取ってください。



■生地の洗濯方法

1 洗い

- 洗濯機で洗う場合は弱で洗います。
- 衣類など他のものと一緒に洗わないようにします。
- 生地はネットに入れたり、折りたたんだりせずにくしゃくしゃの自然な状態で洗濯槽に入れましょう。(折りたたむと折りぐせが残る恐れがあります)
- 洗剤は漂白剤の入っていないものを使います。

※生地の一部が汚れた場合でも、部分的に拭き取りをせずに丸洗いしてください。

2 脱水

手で絞る場合は軽く、脱水機にかけの場合は短時間(2~3分)で行います。

3 干し方

物干し竿などにシワにならないように引っ掛け、陰干しします。

4 アイロン

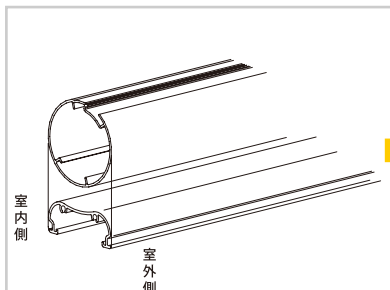
生地はシワになりにくいものを使用していますが、シワが気になるようであれば中温で上から押しあてるようにして軽くアイロンをかけて下さい。

■洗濯後の生地本体の取付け方法

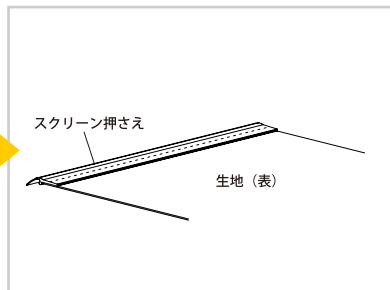
- 1 乾燥後の生地の袋縫い部分にウェイトバーを挿入し、両側にウェイトバーキャップをはめ込みます。
- 2 取外す時と反対の要領で、プルコードサポートの上部を開きながら、ウェイトバーの幅方向に対して中央の位置にはめ込み、レバーを下側に動かして固定します。

※プルコードサポートはレバーが生地の裏側にくるように取付けてください。

- 3 取付け方向を確認します。

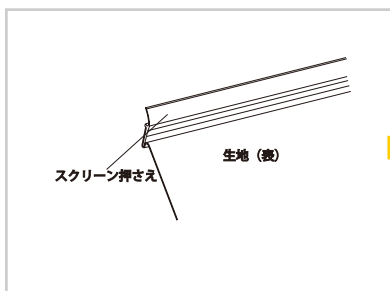


- 製品本体を右図のように逆さにして室外側（フレームダンパーのついた側）が手前にくるように置きます。

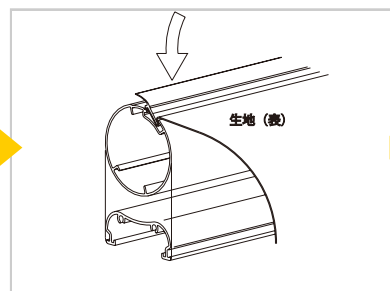


- 生地は表が上になるように置きます。

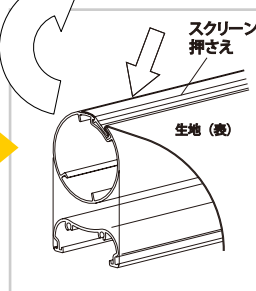
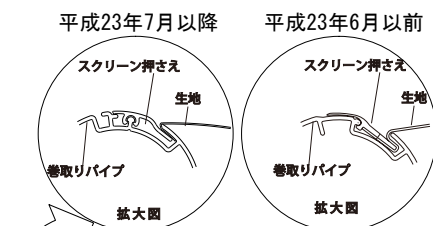
- 4 スクリーン押さえを巻取りパイプの溝にはめ込みます。



- 生地をスクリーン押さえのところで折り曲げながら



- パイプの溝に図のように差し込み



- スクリーン押さえを押し込みながらパイプの溝にはめ込みます。

- 5 製品本体の側面に差し込んでいた六角レンチを抜いてください。
(※プルコード式・ワンタッチ式のみ)

注) このときプルコード式・ワンタッチ式の場合、六角レンチを抜いた時、生地が急に巻き上がることがありますので、必ず巻取りパイプを手で支え、巻き上がらない状態で六角レンチを抜いてください。

- 6 生地を巻取りパイプに巻き取ります。

- プルコード式の場合
パイプを上図の矢印の方向に回転させてストッパーを解除させ、パイプの自動回転を利用しながら、少しずつ生地を巻取ってください。

※ストッパー解除後は、手でパイプを押さえながらゆっくり生地を巻き取ってください。

- チェーン式・ワンタッチ式の場合
製品本体を取付けブラケットに取付けた後、チェーン操作により生地を巻取ってください。

※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。

■製品の取付け方法

製品を取付けます。

洗濯しても汚れやシミが落ちない場合は？



生地のみのお取替えができますので、弊社の「お取替え用生地」のご購入をおすすめします。

▶ 浴室タイプの生地の場合

■普通のお手入れは…

浴室タイプの生地にはカビの生えにくい加工をしていますが、生地に付着した汚れ（人体の脂、石鹸の泡など）からカビが発生する場合があります。入浴後はこまめにお手入れをして下さい。

- 1 生地をザットお湯（40℃程度）で洗い流し、人体の脂や石鹸の泡などが残らない様にして下さい。
- 2 生地は降ろしたままの状態乾燥させて下さい。濡れたまま巻き上げてしまうと、カビが発生します。
- 3 換気することにより、浴室内の除湿を行って下さい。
- 4 カビの発生を防ぐため、こまめに洗濯をして下さい。（洗濯方法についてはウォッシュャブル仕様の生地と同じです）

■カビが生えてしまった場合は…

一般の洗濯用洗剤で洗濯して下さい。その場合の洗濯方法手順はウォッシュャブル仕様と同様です。どうしてもカビが落ちない場合は「花王 ワイドマジックリン」（台所まわり用、水まわり用合成洗剤）を使用して下さい。（多少色落ちをする恐れはあります。）

それでもカビが落ちない場合は、生地のみのお取替えができますので、弊社の「お取替え用生地」をご購入ください。

